



# 議会だより

令和6年5月1日



芳賀町の新しい春の風景(かしの森公園前)

## 主な内容

### 令和6年3月議会定例会

気になる議案ピックアップ	2~3
令和6年度予算	4~5
常任委員会予算審査・議案一覧	6~9
一般質問	10~12
私のいいたいこと	13
政務活動報告・議会クイズ・編集室	14

議会ホームページは  
こちらから



芳賀町議会

検索

# 令和6年3月芳賀町議会定例会

3月4日から15日までの12日間の会期で開かれました。初日の3月4日は全議案の提案理由の説明を受け、発議案件、同意案件の採決などを行いました。

3月6日は一般質問を行い、3月7日は令和6年度予算を除く議案の質疑・討論・採決を行いました。また、3月11日は令和6年度の予算についての質疑を行った後、予算審査を常任委員会に付託し3月13日まで予算審査を行いました。最終日の3月15日には令和6年度予算を原案どおり可決しました。

## 同意

### 人権擁護委員の候補者の推薦同意



おおね たまさお  
大根田佳夫氏  
(西高橋)

令和5年11月30日の塚原康雄氏(祖母井)の退任に伴い、後任として、大根田佳夫氏(西高橋)を最適任者として法務大臣に推薦することを議員全員が同意しました。

### 〈ちょこっとQ&A〉



#### 人権擁護委員とは?

毎月定例の人権相談のほか、人権尊重の考えを広めるために小中学校での人権教室や街頭での啓発活動など各種人権活動を行います。委員の人数は5人で任期は3年です。

## 条例制度・改正

### 国民健康保険税率を見直し、低所得者層の負担を軽減

栃木県が提示する「標準保険料率」に近づけることから、所得割率、均等割額および平等割額を以下の表のとおり改正し、令和6年度分の国民健康保険税から適用となります。

また、物価高騰などの状況を踏まえた国の動向に合わせ、5割軽減および2割軽減の対象となる軽減所得判定基準額を引き上げます。

これらにより、低所得者層の負担が軽減されます。

区分	応能割		応益割				賦課限度額		
	所得割	増減	均等割	増減	平等割	増減	増減		
医療分	新	6.3%	-0.4	24,000円	-2,000円	22,000円	-7,000円	650,000円	増減なし
	旧	6.7%		26,000円		29,000円		650,000円	
後期高齢者 支援金分	新	2.3%	+0.3	10,000円	+3,000円	7,000円	-1,200円	220,000円	+20,000円
	旧	2.0%		7,000円		8,200円		200,000円	
介護 納付金分	新	1.8%	+0.1	10,000円	+1,800円	6,000円	増減なし	170,000円	増減なし
	旧	1.7%		8,200円		6,000円		170,000円	

※新: 令和6年度分の国民健康保険税から適用

※後期高齢者支援金分の賦課限度額については、栃木県内の国民健康保険税水準の統一に向けた取組に基づき、国の基準に合わせ、20万円から22万円に引き上げとなります。

# 第7次芳賀町振興計画

## ○課題解決のための重点施策

第7次芳賀町振興計画の実現のためには、町民の皆さまや事業者・関係団体等と連携しながら、まちづくりに取り組んでいくことが重要であることから、「協働によるまちづくり」を計画の基盤としています。

また、「11の重点項目」を設定し、それらが達成された望ましい姿として、「“住みやすい”まち」、「“活気あふれる”まち」、「“持続できる”まち」の3つを目指すまちの将来像として示しています。

この将来像が実現されたまちの姿として、誰もが、安心して快適に暮らすことができ、多様な幸せを実現できるまち「スーパースマートタウン ～幸せを実現できるまち～」の実現を図ります。

### 重点項目

## スーパースマートタウン ～幸せを実現できるまち～

### 住みやすいまち

- 利便性が高い
- 子育てしやすい
- 学びやすい
- 高齢者や障がい者にやさしい

### 活気あふれるまち

- 人とモノの流れを活発に
- 稼げる農家に
- いつまでも健康に

### 持続できるまち

- 人とまちにやさしい
- 安心できる
- つながるコミュニティに
- 情報の流れを活発に

目標人口 15,000人

協働によるまちづくり



# 令和6年度予算可決

## 予算総額136億5,279万5千円

令和6年度の一般会計当初予算は84億円で、令和5年度と比較して2億円の減額となります。

特別会計は52億5,279万5,000円で前年度と比較して4億3,919万5,000円の増額、一般会計と特別会計を合わせた予算総額136億5,279万5,000円となります。

LRTが開業し、町内外からの関心と期待が高まる中で、令和6年度は、第7次振興計画の初年度として、町が目指す将来の町の姿、幸せを実現できるまち「スーパースマートタウン」の実現のため「住みやすいまち」「活気あふれるまち」「持続できるまち」の3つの将来像の実現に向けて取り組んでいきます。第7次芳賀町振興計画のもと、5つの重点施策を掲げた予算を可決しました。

課題を解決し、利便性・快適性・持続可能性が向上したまちを実現するため、以下の5施策を重点施策に位置付けています。

### 公共交通利活用プロジェクト

- (1) 公共交通の充実
  - ・町北部エリアとトランジットセンターを接続するバス路線の実証実験
  - ・ひばりタクシー運行委託（清原トランジットセンターまでルート拡大）
  - ・高齢者通院タクシー費助成
- (2) 観光資源の創出とシティプロモーション
  - ・桜堤遊歩道造成（土壌改良）工事
  - ・桜堤遊歩道桜移植工事
  - ・ロマンの碑復元工事

### 健康増進プロジェクト

- (1) 健康づくりの推進
  - ・健康測定会機器レンタル料
- (2) スポーツ活動の推進
  - ・総合型地域スポーツクラブ設立準備委員会視察研修
  - ・第2体育館エアコン設置工事設計業務

### 持続可能プロジェクト

- (1) 自治体DXの推進
  - ・スマホ教室開催
  - ・ペーパーレス会議システム利用料
- (2) カーボンニュートラルの推進
  - ・太陽光発電等整備事業費補助金
  - ・公用車に電気自動車を導入

### 子育て応援プロジェクト

- (1) 子育て支援
  - ・不妊治療費助成事業
  - ・子ども家庭センターの専門職配置
  - ・第2子保育料の無償化
- (2) 子ども教育の充実
  - ・小中学校体育館空調設備設置工事設計業務
  - ・学校ICT現行ネットワーク変更業務

### 定住促進プロジェクト

- (1) 住居環境の整備
  - ・下原地区生活拠点に関するまちづくり計画作成業務
  - ・祖母井北部事業構想資料作成業務
  - ・道路維持工事
- (2) 空き家の利活用促進
  - ・空き家相談会の実施
  - ・リフォーム工事費補助金



▲こどもフェス

# わかりやすく! 芳賀町のお金

## 令和6年度 一般会計予算

入ってくる予定のお金  
**歳入**

**84億円**

使う予定のお金  
**歳出**

一般会計とは・・・町の運営をする基本的なお金



※札束の比率はおおまかなもので正確なものではありません。

### 特別会計予算

芳賀町は6つの事業で分かれていますよ。



特別会計とは・・・特定の事業を行うために会計が別々になっているお金

国民健康保険 19億7,000万円	後期高齢者医療 2億3,300万円	介護保険 (保険事業勘定) 16億5,200万円 (介護サービス事業勘定) 620万円
芳賀工業団地排水処理センター 1億1,000万円	宅地造成事業 300万円	下水道事業会計 (公営企業会計) 12億7,859万5,000円

# 常任委員会予算審査

総務・教育民生・産業建設常任委員会は3月11日から3月12日まで、令和6年度一般会計及び特別会計予算の書類審査と現地調査を行いました。

各委員会は3月15日の本会議において意見を付して予算を可決しました。

可決

## 総務 常任委員会

委員長	岡田 年弘
副委員長	有坂 隆志
委員	山口 菊一郎
委員	小林 信二



▲書類審査(企画課)

付託内容	一般会計中、他の常任委員会の所属に属さないすべての歳入歳出
書類審査(3月12日)	総務課、企画課、税務課、会計課、議会事務局、監査委員事務局
現地調査(3月13日)	役場庁舎外壁雨漏り改修工事箇所

## 審査の意見又は特に留意すべき事項

LRTが開業し、また芳賀第2工業団地の投資的経費が大幅に削減する見込みであったが、庁舎や施設などの老朽化が進み予算額も増大している。

新設や補修・修理など重要性、必要性に応じた優先順位に配慮し、適切な予算執行に努められたい。

## 主な審査の内容

### ・役場庁舎外壁雨漏り改修工事 6,920万円

外壁のひび割れにより雨漏りが起きているため、改修工事を実施します。



▲庁舎外壁雨漏り改修工事箇所視察

### ・シェアサイクル導入実証実験委託料 451万円

芳賀工業団地トランジットセンターと道の駅はがにシェアサイクルを導入することで、町内の移動がどのように変化し、便利になるかなどの検証を行うための実証実験を行います。



▲シェアサイクル

## 教育民生 常任委員会

委員長 杉田 貞一郎  
副委員長 古谷 康典  
委員 小林 一男  
委員 黒崎 浩一



▲書類審査(健康福祉課)

付託内容 一般会計中、教育民生常任委員会の所管に属する歳入歳出  
国民健康保険特別会計歳入歳出  
後期高齢者医療特別会計歳入歳出  
介護保険特別会計歳入歳出

書類審査(3月11日、3月12日) 住民課、環境対策課、健康福祉課、子育て支援課、学校教育課、生涯学習課  
現地調査(3月13日) 情報館、保健センター、桜堤・遊水地、生涯学習センター水橋分館

### 審査の意見又は特に留意すべき事項

小中学校体育館空調設置工事設計業務および第二体育館エアコン設置工事設計業務が予算計上されているが、設計にあたってはカーボンニュートラルの視点も考慮し、太陽光発電を導入するなど幅広く検討されたい。

現在の気象状況を考えて、利用者の熱中症リスクなども危惧されることから一日も早い設置に努められたい。

### 主な審査の内容

#### ・総合情報館外壁改修工事 2,786万円

経年劣化による汚れが目立つ総合情報館の外壁について、改修工事を行います。

外壁の汚れを取り除き、下地の再塗装と防汚処理を実施します。



▲情報館視察

#### ・第2体育館エアコン設置工事設計業務 330万円

猛暑対策のため、第2体育館にエアコンを設置する予定です。設置工事を実施するため、6年度に調査、設計業務を行います。



▲第2体育館

# 産業建設 常任委員会

委員長 中村 由美子  
副委員長 市川 司  
委員 石川 保  
委員 藤沼 英之



▲書類審査(建設課)

付託内容 一般会計中、産業建設常任委員会の所管に属する歳入歳出  
芳賀工業団地排水処理センター特別会計歳入歳出  
公共下水道事業特別会計歳入歳出  
農業集落排水事業特別会計歳入歳出  
宅地造成事業特別会計歳入歳出  
書類審査(3月12日) 農政課、商工観光課、建設課、都市計画課  
現地調査(3月13日) 上横西・境の内線、下原地区、ロマンの碑

## 審査の意見又は特に留意すべき事項

第7次振興計画による2035年芳賀町の目標人口は15,000人であり、住宅用地の整備は最重要施策である。中心市街地である祖母井中部整備事業及び下原地区の地区計画においては、スピード感を持って整備し、早期分譲を進められたい。

LRT運行に伴い、町内公共交通が重要視されている。路線バスやひばりタクシーの一部変更がされているが、町内全域の利便性を高めるため、コミュニティバスやAIを活用した新たなオンデマンドバスなど、抜本的な見直しを視野に入れ、検討し、便利な芳賀町となるよう努められたい。

## 主な審査の内容

### ・下原地区のまちづくり関連 3,672万円

下原地区は、地区計画制度などを活用し、既存住宅地の環境改善を図りながら、農地の適正な都市的土地利用への転換を誘導することで、LRTに隣接する好立地を活かし、公共交通によるカーボンニュートラルが実現した良好な環境の生活拠点の形成を進めるため、計画作成業務や測量・調査などの業務を実施します。



▲下原地区視察

### ・ロマンの碑復元工事 264万円

昨年7月に盗難被害に遭った「ロマンの碑」の復元工事を実施します。

ロマンの碑は、これまで町の名所の一つとして、町民の皆さまや愛好家等から親しまれてきました。

復元の実施にあたっては、クラウドファンディングを活用した寄附の募集を行う予定です。



▲ロマンの碑視察

# 令和6年3月定例会議案一覧

上程された議案・概要		賛成：○	反対：×	欠：欠席	議決結果												
※小林信二議員は議長のため採決には加わりません。					藤沼英之	市川司	古谷康典	黒崎浩一	中村由美子	有坂隆志	山口菊一郎	岡田年弘	杉田貞一郎	小林一男	石川保	小林信二	
		採決結果															
<b>同意</b>																	
同意案第1号	人権擁護委員の候補者の推薦について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	原案同意
<b>報告</b>																	
報告第1号	専決処分の報告について(損害賠償の額の決定及び和解)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	欠	—	—	—	—	報告
<b>条例制定</b>																	
議案第17号	第7次芳賀町振興計画の基本構想の策定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	原案可決
<b>条例改正</b>																	
議案第1号	芳賀町職員の給与に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	原案可決
議案第2号	芳賀町職員の退職管理に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	原案可決
議案第3号	芳賀町行政不服審査会条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	原案可決
議案第4号	芳賀町公告式条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	原案可決
議案第5号	芳賀町職員定数条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	原案可決
議案第6号	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	原案可決
議案第7号	芳賀町職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	原案可決
議案第8号	芳賀町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例及び芳賀町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	原案可決
議案第9号	芳賀町国民健康保険税条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	原案可決
議案第10号	芳賀町介護保険条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	原案可決
議案第11号	芳賀町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	原案可決
議案第12号	芳賀町太陽光発電設備と地域との調和に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	原案可決
議案第13号	芳賀町道路占用料徴収条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	原案可決
議案第14号	芳賀町法定外公共物管理条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	原案可決
議案第45号	指定居宅サービス等の事業の人員、設備及び運営に関する基準等の一部を改正する省令等の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	原案可決
<b>変更</b>																	
議案第16号	第6次芳賀町振興計画の基本構想の計画期間の変更について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	原案可決
議案第27号	字の区域の変更について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	原案可決
<b>廃止</b>																	
議案第15号	芳賀町農業集落排水処理施設維持管理基金条例及び芳賀町公共下水道事業基金条例の廃止について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	原案可決
議案第18号	芳賀町道路線の廃止について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	原案可決
<b>認定</b>																	
議案第19号	芳賀町道路線の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	原案可決
<b>契約変更</b>																	
議案第20号	工事委託に関する基本協定の変更について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	原案可決
<b>指定管理者</b>																	
議案第21号	指定管理者の指定について(芳賀温泉ロマンの湯)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	原案可決
議案第22号	指定管理者の指定について(友遊はが)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	原案可決
議案第23号	指定管理者の指定について(芳賀温泉健康センター)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	原案可決
議案第24号	指定管理者の指定について(芳賀町工業団地管理センター)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	原案可決
議案第25号	指定管理者の指定について(芳賀町工業団地体育館)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	原案可決
議案第26号	指定管理者の指定について(モテナス)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	原案可決
<b>損害賠償額の決定</b>																	
議案第28号	損害賠償の額を定めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	原案可決
議案第29号	損害賠償の額を定めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	原案可決
<b>補正予算</b>																	
議案第30号	令和5年度芳賀町一般会計補正予算(第8号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	原案可決
議案第31号	令和5年度芳賀町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	原案可決
議案第32号	令和5年度芳賀町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	原案可決
議案第33号	令和5年度芳賀町介護保険特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	原案可決
議案第34号	令和5年度芳賀工業団地排水処理センター特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	原案可決
議案第35号	令和5年度芳賀町公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	原案可決
議案第36号	令和5年度芳賀町農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	原案可決
議案第37号	令和5年度芳賀町宅地造成事業特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	原案可決
<b>予算</b>																	
議案第38号	令和6年度芳賀町一般会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	原案可決
議案第39号	令和6年度芳賀町国民健康保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	原案可決
議案第40号	令和6年度芳賀町後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	原案可決
議案第41号	令和6年度芳賀町介護保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	原案可決
議案第42号	令和6年度芳賀工業団地排水処理センター特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	原案可決
議案第43号	令和6年度芳賀町宅地造成事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	原案可決
議案第44号	令和6年度芳賀町下水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	原案可決
<b>発議</b>																	
発議第1号	芳賀町議会委員会条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	原案可決

# 一般質問

# 町政を問う!

第3日目に一般質問が行われ、2人の議員が町政について質問しました。



## 中村 由美子 議員 (11ページ)

- ① 障がい者を取り巻く環境について
- ② LRTを活かしたまちづくりについて



## 藤沼 英之 議員 (12ページ)

- ① LRT開業後のまちづくりについて

### 次回の定例会は 6月3日からの予定です。

多人数の傍聴の際は事前に事務局へご相談ください。

議会は、はがチャンネルでも放送します。

#### 放送時間

会議当日 午後8時から  
再放送 翌日の午後2時から



### 一般質問とは



一般質問は、定例会において行われ、議員が町の行財政全般にわたって執行機関に疑問点をただし、所信の表明を求めるものです。質問する議員も、受ける執行機関もともに十分な準備が必要なことから、通告制とされています。

質問時間は、1人につき質問・答弁を含め60分以内とされています。

## 中村由美子が問う 障がい者を取り巻く町の環境を問う



**問** 芳賀町役場の障がい者雇用の現状と今後は。

**答 町長** 障がい者雇用の促進等に関する法律により、平成20年度から身体障がい者、令和5年度から精神障がい者の募集をし、現在5名の障がい者を任用しています。法定雇用率は2.6%で、令和6年度2.8%、令和8年度3.0%になるため、関係機関と連携し、安心して働ける魅力ある職場環境の整備に努めます。

**問** 県内企業の知的障がい者雇用率が2%増加している。療育手帳取得者も増加しているが、採用資格に知的障がい者の追加予定は。

**答 総務企画部長** 関係機関や他自治体の実態状況を踏まえながら、用務員などから検討し、総合的に判断していきます。

**問** 障がい者施設などからの物品調達の現状と推進方針は。

**答 町長** 働く障がい者の経済面の自立促進のため、平成25年度から法律が施行されました。町では、平成26年から推進方針を毎年作成し、優先調達に取り組んでいます。段階的に目標額の引き上げを検討し、全庁に働きかけ優先調達が進むよう取り組みます。

**問** 公共施設のバリアフリー化の進行状況は。

**答 町長** 令和4年度に水橋分館の大規模工事に伴いスロープ・トイレ・手すり、今年度に町民会館東階段に手すりを設置しました。未対応の公共施設については改修などに合わせて計画を推進します。

**答 総務企画部長** 簡易な改修については、計画とは別に適時実施いたします。

**問** インクルーシブ社会<sup>(\*)</sup>の取り組みは。

**答 町長** 現在、第7期障がい者福祉計画の策定を進め、相談支援の充実、交通・移動手手段の確保、就労支援や地域交流の促進、成年後見制度の活動や虐待防止対策など、各事業に取り組みます。年齢・性別・障がいなど人それぞれの違いを自然に受け入れ、すべての人が支え合いながら共に暮らすことができる社会を目指します。

**問** 聴覚障がい者の窓口対応は基本的に筆談と聞いている。手話対応の取組みや軟骨伝導イヤホンの導入の考えは。

**答 住生活部長** 手話教室などは、手話サークルや出前講座で開催できればと思います。軟骨伝導イヤホンについては、衛生的で聞きやすいなどのメリットがあり、聴覚障がい者や高齢者など聞こえに不安がある方にも有効であれば購入も考え、導入している自治体に意見を聞き検討します。

この他「LRTを活かしたまちづくりについて」質問し、トランジットセンターやかしの森公園の活用方法や、誰でも利用できる公共交通の考えについて町の考えを聞きました。



(\*) インクルーシブ社会とは、障害・性別・年齢・国籍・文化などの多様性を認め合い受け入れる社会。



藤沼英之が問う

## LRT開業後のまちづくりについて

**問** 大関町長は祖母井中部・北部の土地区画整理事業の推進、下原・橋場地区の市街地調整区域での開発の推進を公約に掲げています。そこで、LRT開業後の第7次振興計画においての重点課題である住宅用地の整備の計画は具体的にどのように考えるのか。

**答** 町長 祖母井地区においては祖陽が丘住宅団地の商業施設用地を一般住宅用地に変更し再分譲を進めます。また旧町体育館跡地に関しても周辺も含めた一体的な土地利用計画を検討し、町負担軽減のために交付金事業の導入を考えているが場合によっては町単独の整備も検討します。

また下原地区においては計画作成、測量、調査を予定しており、橋場地区においても地区計画制度の活用などの検討を進めます。さらに一定のまとまりをもつ集落とされている城興寺、稲毛田地区などにおいても地区計画制度の活用を進めます。

芳賀町はLRT効果もあり、住宅用地の需要が高まっていますので、町としてもスピード感をもって取り組んでいきたいと考えています。

**問** 第7次振興計画において令和17年度の目標人口を15,000人と設定している事から移住、定住人口の増加が必要であり、高齢化率、定住促進事業と併せてどのように考えているのか。

**答** 町長 芳賀町は少子高齢化の中、平成28年度から7年連続で転入超過となり国勢調査においても人口減少がゆるやかに改善されるなど町の取り組みの成果はあらわれています。

令和17年度における国の将来推計人口では13,276人と設定しています。

目標人口15,000人の設定については基本的に住宅用地の整備などの住むところの創出、働くところの創出、子育て支援などを総合的に進めていくことで達成を目指します。人口の増加によって高齢化率も低下していくと考えられます。ちなみに過去5年間

の転入者の内訳は、45歳以下の転入者が約7割を占めていますので、高齢者を支える人口の増加も期待できます。

さらに人口増に効果があると考えられる定住促進補助金に関しても今後住宅需要への対応、子育て世代の支援などの施策と併せて改正を検討します。

**問** 道の駅はがの魅力度アップへの取り組みや課題は。

**答** 町長 道の駅はがは芳賀町の情報発信基地として各種イベントの充実や情報提供の強化、芳賀工業団地企業とのタイアップ事業も考えています。LRT開業後は入場者数、売り上げも約15%~20%程度伸びています。また、買い物に不便だとのアンケートの意見も踏まえて食肉センターとの連携や営業時間などについても検討を進めます。

課題としては建物本体、設備の老朽化、駐車場の不足、移動手段の不足などが考えられます。今後も道の駅はがはにぎわいの拠点として、機能の向上を指定管理者となる芳賀ロマン開発株式会社と共に取り組んでまいります。

**問** LRTを中心とした路線バスやデマンド交通の見直しや計画、考えは。

**答** 町長 町では公共交通の軸となるLRTや公共路線バス、デマンド交通タクシーなどがつながる公共交通ネットワークへの構築を段階的に進めています。具体的にはバス路線の再編、デマンド交通の見直し、シェアサイクルの導入、新たな路線の実証実験などを行います。新たに組織する、公共交通利活用研究会において議論を重ね今後も利用状況を検証し住みやすい町となるように取り組みます。

こえ  
聲

# 私のいいこと



岩崎 進さん  
(上延生)

## 人にやさしく

海外ルーツの子どもたちが増えているそうです。芳賀町ではまだ少ないのかもしれませんが、海外労働者が多い市などでは、その子どもたちが、保育園などへ入る手続き一つでも生活習慣の違いから戸惑い、不便を感じ、中には、入園をあきらめるケースもあるといいます。申込書に加え、就労証明書、求職中の誓約書、利用者負担額等減免申請書など(芳賀町)。制度上仕方ないと言われたらそれまでですが、海外ルーツで言葉が不慣れな人たちがこれらの書類をそろえる苦労は、想像すれば理解できます。私の息子は小学生ですが、クラスに言葉に不慣れな子がいたら、教えてあげたり、一緒に行動したりできると思います。むしろ、大人たちよりも子どもたちの方が柔軟な気がします。いつから、日本の大人は、人を思いやるのが難しくなってしまったのでしょうか。



佐藤 年昭さん  
(芳志戸)

## 子供たちのために

私は子育て世代の苺農家です。他の市町に住むママ友と情報交換をする妻は「芳賀町は子育て支援が充実しているね。」と良く言っています。検診や出産費用をはじめ、産後の育児に関して保健師さんに大変お世話になって、子育てしやすい環境だと実感しています。しかし不安もあります。以前、私がハウスで仕事をしていると、不審な車に声をかけられた中学生が助けを求めて来ました。幸い大事には至りませんでした。その子の心のダメージは計り知れません。私にも小学生の子供がおり、通学路の安全確保は重要だと思います。下校中の子供たちを見ていると、街灯はありますが心もとなく思えるので周囲に何も無い道は街灯の間隔を狭めるなど対策が必要だと感じます。子供達が安心して成長できる環境を整えることで、更なる町の発展に期待したいです。



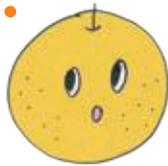
阿久津 昌弘さん  
(西高橋)

## 次の世代の子供たちのために

子供たちの未来に何が必要か。  
大人になった私たちが今、新しい時代に向けて子供たちに残していけるものはなんでしょうか。エネルギー自給率12%、食料自給率38%、2030年38%の再生エネルギー、2050年カーボンニュートラル、オーガニック栽培25%具体的対策が、必要性が高まっています。新しい挑戦をする者、足の引っ張る政治であってははいけません。生態系を含めて次の世代のために、新しい時代を考えることは大切なことではないでしょうか。



ピックアップ



さくら祭り期間中、夜9時まで桜のライトアップが行われ、桜を色鮮やかに照らしました。

また、プロジェクションマッピングで様々な模様や、芳賀町町制施行70周年記念ロゴマークを投影するなど、かしの森公園を美しく彩りました

## 政務活動費の使い道は？

町政の課題

町民の意見の把握

町政反映の調査研究等

これらに要する経費に対して

議員1人あたり  
年額 **12万円** を限度に交付

※支出額以外は返納しています。

### 令和5年度収支報告

芳賀政友会	交付額	660,000円
	支出額	542,627円
	(内訳)	
	調査研究費	542,627円
芳翔会	交付額	440,000円
	支出額	387,460円
	(内訳)	
	調査研究費	387,460円
町民クラブ	交付額	220,000円
	支出額	49,720円
	(内訳)	
	図書購入費	49,720円

はがまち

## 議会クイズ

正解者の中から抽選で3名の方に粗品を進呈します。



### 問1

今回議決になった新しい振興計画は第何次計画でしょう？

①1 ②7 ③70

### 問2

令和6年度一般会計予算の歳入で最も金額が多いものは何でしょう？

①町税 ②国支出金 ③町債

応募方法：はがきにクイズの答え、氏名、住所、年齢、議会へのご意見を書いて下記までお送りください。(FAX・Eメール可)

あて先：321-3392  
芳賀町大字祖母井1020  
芳賀町議会事務局  
議会だより係  
(FAX) 677-6057  
Eメールはこちらから➔



締め切り：令和6年5月30日(木) 必着

※答えは次号で発表します。

当選者の発表は発送をもってかえさせていただきます。

今回ははがきLRTタオルハンカチ、はがまるくんノート、はがまる鉛筆です。

たくさんのご応募お待ちしております。



194号答え 問1：①東水沼 問2：③70周年  
たくさんのご応募ありがとうございました。



## 編集室



春は、始まりや希望が芽生える時期であり、「成長と変化」が感じられます。このような特別な時期に、私たち議員も町内小学校の卒業式・入学式に出席しました。卒業式・入学式は、若者たちが新しい人生の第一歩を踏み出す意味を持つ特別な行事です。特別な行事に立ち会えたことを大変嬉しく思います。「成長と変化」の観点から芳賀町は第7次振興計画に向けて進んでいきます。

今後も、地域の未来に向けて共に歩んでいけるよう、議会だよりを通じて情報発信をしまいにありますので、引き続きご支援とご理解をいただければ幸いです。

(委員 古谷康典)

